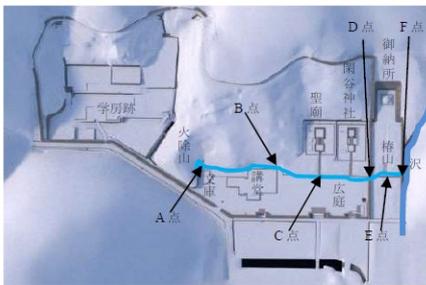
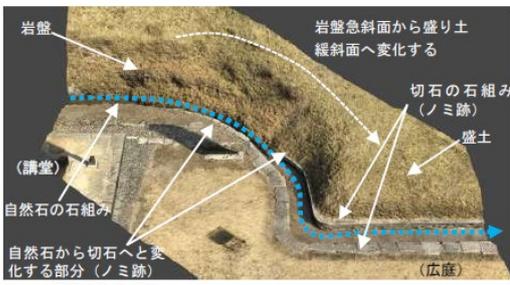
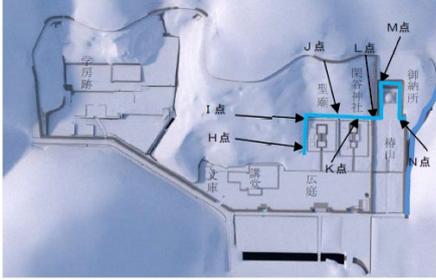
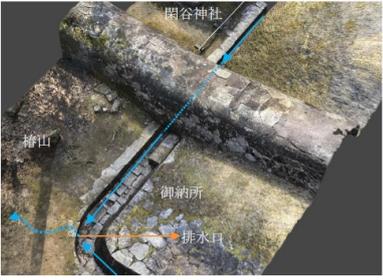


2022年度 独創的研究助成費 実績報告書

2023年 3月 24日

報告者	学科名	建築学科	職名	教授	氏名	向山 徹
研究課題	閑谷学校の歴史的・文化的価値に関する研究4-水利遺構の調査研究と考察—					
研究組織	氏名	所属・職		専門分野	役割分担	
	代表	向山 徹	デザイン学部・教授	建築設計・意匠	統括・調査・意匠的考察	
	分担者	河田 智成	広島工業大学・教授	建築史	歴史的考察	
研究実績の概要	<p>今年度は、昨年度に引き続き、閑谷学校の水利遺構の写真測量による調査と3Dモデリングによる可視化し・考察、特に東西方向に雨水を流す水路について、日本建築学会大会学術講演梗概集・日本建築学会中国支部研究報告集に投稿・口頭発表を行った。</p> <p>■2022 日本建築学会大会（北海道）学術講演会梗概集 投稿・口頭発表</p> <p>石堀・石垣による閉じた囲いの中を、雨水が東西に流れる凹としての水路が生む場所の様態について考察した。学びの場である文庫裏手から始まり、椿山東の沢まで続く、石組みの水路の7か所について写真測量によるモデリングで可視化し考察した。</p>					
						
	<p>図1 調査箇所 A点～F点</p>		<p>図3 講堂北東部水路</p>			

※ 次ページに続く

<p>研究実績 の概要</p>	<p>■2022 日本建築学会中国支部研究報告集 投稿 祈りの場と追悼の場における、北側の斜面との境界線を形成する水路及び石積みが生む場所の様態について考察することを目的とし、聖廟南西角から始まり聖廟・閑谷神社の北側を経て、御納所に抜ける水路について、写真測量によるモデリングで可視化し考察した。</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">  <p>図1 調査箇所</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>図10 L点（北東側より見下ろす）</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>図9 K点（南東側見下ろし）</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>図2 H点（南東側より見る）</p> </div> </div>
<p>成果資料目録</p>	<p>■向山徹・河田智成「閑谷学校の水路について(1)-閑谷学校の環境技術に関する研究4-」 2022 日本建築学会大会学術講演梗概集 9002</p> <p>■向山徹・河田智成「閑谷学校の水路について(2)-閑谷学校の環境技術に関する研究5-」 2022 日本建築学会中国支部研究報告集 第446巻</p>